

一 般 質 問

順	氏 名	質 問 事 項
1	秋 本 直 嗣	<p>1 母子手帳の電子化について (1) 政府の制度見直しの方針について</p> <p>2 庁舎のシャッター開閉の時間について (1) 令和5年9月定例会での質問後の進捗について</p> <p>3 大規模広域防災拠点について (1) 県の説明会后、これからの市としての対応について</p>
2	山 口 耕 司	<p>1 避難所となる施設の老朽化対策・防災機能強化の推進について (1) 建築基準法に基づく施設の点検について (2) バリアフリートイレについて (3) 避難所となるトイレについて (4) 中央公民館・地区公民館のトイレについて</p> <p>2 命を守る自動体外式除細動器（AED）について (1) 屋外設置に向けた取組について (2) 色付き三角巾の配備について</p> <p>3 認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて (1) 認知症に対する正しい理解を深める広報活動の展開について (2) 認知症の人への理解を深める体験教育について (3) 認知症のスクリーニングの推進について</p>
3	仲 山 嘉	<p>1 出産給付応援について (1) 五條市で1人出産するにあたり100万円の給付について</p> <p>2 地域公共交通について (1) 令和5年6月定例会で質問した山間部の家に住む方への対応について</p> <p>3 大規模広域防災拠点について (1) 市長のこれからの対応、考え方、地元への対応について</p>
4	谷 勝 啓	<p>1 公立小中学校のトイレの洋式化について (1) 現状について (2) 今後の取組について</p>

順	氏 名	質 問 事 項
5	中山 俊 樹	1 大規模広域防災拠点について (1) 進捗について (2) 市としての今後の進め方について
6	大谷 龍 雄	1 令和6年能登半島地震被害と防災対策の拡充について (1) 倒壊状況と耐震工事の拡充について ア 工事の助成額を約50万円から約100万円にすることについて イ 建築基準法改正前の旧耐震基準の住宅の割合について(五條市) (2) 被害者救出状況と救出体制の強化について ア 複数機のヘリコプターが離発着できる大型ヘリポートと重機の確保、消防署への配置について (3) 条件の整った避難所の拡充について ア 公共及び民間の避難所状況について(五條市) イ 仮設住宅の早急な建設を目指した対策について(五條市) (4) 断水、停電、燃料不足の対策について ア 県域水道一体化の危険性について (5) 住宅、産業再建支援と国への要請について ア 全壊300万円を半壊、一部損壊も含め600万円にすることについて イ 産業の再建は現4分の3から全額支援にすることについて  2 県知事のメガソーラー構想の危険性と県への要請について (1) 雨量の流出はゴルフ場は6割、メガソーラーは9割になり約1.5倍になることについて (2) メガソーラーで発電した電力を送電した場合、電磁波の被害があることについて (3) 資源エネルギー庁のガイドラインでは、地域との構築を強調していることについて (4) メガソーラーを中止し、耐震工事の補助額を100万円以上にし、令和6年能登半島地震で必要と考える防災対策を県へ要請することについて (5) 大型ヘリポートや備蓄倉庫は必要だが、2,000メートル級滑走路や、国道168号バイパスは損壊するおそれがあり不必要について
7	吉田 雅 範	1 水道事業について (1) 県域水道一体化による未普及地域の解消について

順	氏 名	質 問 事 項
	吉 田 雅 範	<p>2 デジタル推進事業について  (1) 現場業務の効率化とタブレットの導入について</p> <p>3 小中学校の環境改善対策について  (1) 公立小中学校のトイレ洋式化改修工事について</p> <p>4 農林業の振興について  (1) 農業の担い手不足と短期雇用宿泊施設の確保について</p> <p>5 大規模広域防災拠点整備事業について  (1) 地元の理解が中心であり、整備を当初の計画どおりにすることについて</p> <p>6 五條市西吉野きすみ館について  (1) 休館中のきすみ館の今後について</p> <p>7 市長の公約について  (1) 給食費の無償化について  (2) 地域公共交通対策事業について  (3) 新金剛トンネル建設について</p>